

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●オークスはカムニャックが優勝

5月25日(日)に行われた優駿牝馬(オークス・GⅠ)ではカムニャック(牝3歳／栗東・友道康夫厩舎)が優勝、GⅠ初出走初制覇を果たしました。鞍上のアンドレアシュ・シュタルケ騎手(ドイツ)にとってもJRAのGⅠは初勝利となります。

●松岡騎手が1万3000回騎乗、丹内騎手が1万2000回騎乗を達成

5月24日(土)の2回東京9日・第9レースとして行われたカーネーションCでコスモイシュタルに騎乗した松岡正海騎手(美浦・フリー)は、史上29人目・現役17人目となるJRA通算1万3000回騎乗を達成しました。また翌25日(日)の2回東京10日・第7レースでズイウンゴサイに騎乗した丹内祐次騎手(美浦・フリー)は、史上40人目・現役23人目となるJRA通算1万2000回騎乗を達成しました。

●池添学調教師がJRA通算300勝を達成

5月25日(日)の2回京都10日・第2レースではジュルナルが1着となり、同馬を管理する池添学調教師(栗東)は、現役67人目となるJRA通算300勝(延べ2611頭目)を達成しました。

●横山琉人騎手が春の新潟リーディングを獲得

5月25日(日)をもって1回新潟競馬が終了し、この開催で7勝をあげた横山琉人騎手(美浦・相沢郁厩舎)が、自身初となる春の新潟競馬リーディングジョッキーに輝きました。

●重賞ウィナー2頭の競走馬登録抹消

2022年京都新聞杯(GⅡ)の勝ち馬アスクワイルドモア(牡6歳／栗東・藤原英昭厩舎／JRA通算17戦2勝)と、2023年日経新春杯(GⅡ)などの勝ち馬ヴェルトライゼンデ(牡8歳／栗東・池江泰寿厩舎／JRA通算16戦4勝)は、2月8日(土)までに競走馬登録を抹消されました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●本田正重騎手(船橋)が地方競馬ジョッキーズCSに優勝

5月26日に金沢で3レースのポイント制で争われた2025地方競馬ジョッキーズチャンピオンシップは、1、7、4着という成績の本田正重騎手(船橋)が総合優勝を果たし、2025ワールドオールスタージュッキーズの地方競馬代表候補騎手となりました。

●北日本新聞杯(金沢)はクリノチャールズ【各地の主要3歳重賞】

北日本新聞杯(5月18日、金沢、1,700^円)は、中国から差を詰めた単勝1.8倍で断然人気のJRAデビュー(2戦未勝利)馬クリノチャールズ(牡、父グレーターロンドン)が4コーナー手前で先頭に立ち、2馬身半差の完勝を収めました。のじぎく賞(5月22日、園田、1,700^円、牝馬)は、北海道で初出走後、笠松、JRAを経て現在は愛知に所属する2番人気のコパノエミリア(父コパノリッキー)が4～5番手から直線入口で逃げ馬を捉えて8馬身引き離し、東海クイーンCに次ぐ2度目の重賞勝ち。イーハトーブマイル(5月25日、盛岡、1,600^円)は、2番手から3コーナー過ぎに先頭に立ったユウユウコラソン(牡、父コパノリチャード)が、並びかけてきたピカンチフラワーを直線で振り切り、1番人気に応えて重賞初制覇を果たしています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●GⅠ愛2000ギニー〜フィールドオブゴールドが快勝

現地5月24日にアイルランドのカラ競馬場で行われたGⅠ愛2000ギニー(3歳牡牝、芝1,600^米)は、C. キーン騎手が手綱を取ったフィールドオブゴールド(牡3歳、英J&T. ゴスデン厩舎)が後方から鋭く伸びて、同じ馬主(ジャドモント)で、同じ父(キングマン)を持つコズミックイヤーに3馬身3/4差をつけて優勝しました。勝ったフィールドオブゴールドは昨年8月のGⅢソラリオS(芝1,400^米)で重賞初制覇。今年4月にはGⅢクレイヴンS(芝1,600^米)で2つ目の重賞勝ちを果たしましたが、続く前走5月3日のGⅠ英2000ギニーは追い上げ及ばずルーリングコートに半馬身差2着でした。なお、このレースの翌日に同じカラ競馬場で行われたGⅠ愛1000ギニー(3歳牝、芝1,600^米)は昨年の欧州最優秀2歳牝馬レイクヴィクトリア(牝3歳、父フランケル、A. オブライエン厩舎)がR. ムーア騎手を背に4つ目のGⅠタイトルを手に入れています。

●GⅠチャンピオンズ&チャターC〜ヴォイッジバブルが三冠達成

5月25日に香港のシャティン競馬場で行われたGⅠチャンピオンズ&チャターC(3歳上、芝2,400^米)は、J. マクドナルド騎手が手綱を取ったヴォイッジバブル(騾6歳、父ディーブフィールド、P. イウ厩舎)が3馬身半差で優勝。このレースとGⅠスチュワーズC(1月、3歳上、芝1,600^米)、GⅠ香港ゴールドC(2月、3歳上、芝2,000^米)で構成される香港三冠を達成しました。香港三冠達成は1993/94年シーズンのリヴァーヴァードン以来、史上2頭目の快挙です。